

マスミューチュアル生命
2008年度第1四半期業績のお知らせ

マスミューチュアル生命保険株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:平野秀三)の2008年度第1四半期(2008年4月1日~2008年6月30日)の業績につきまして、以下のとおりお知らせいたします。

2008年度第1四半期業績

1. 主要業績	1頁
2. 一般勘定資産の運用状況	3頁
3. (要約)四半期貸借対照表	5頁
4. (要約)四半期損益計算書	6頁
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	8頁
6. 特別勘定の状況	9頁

マスミューチュアル生命について

マスミューチュアル生命は、米国総合金融グループ「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」の一員です。強固な財務基盤を誇る同グループの豊富な経験とノウハウを背景に、新しい時代の流れを的確に捉えた商品・サービスをご提供してまいります。

<格付けについて>

当社はスタンダード&プアーズ社(S&P)から保険財務力格付けにおいて「AA」の評価を得ています。

AA

※上記の格付けは2008年8月13日現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。また、格付けは格付会社の意見であり、保険金支払などについて格付会社が保証を行うものではありません。

マスマチュアル・フィナンシャル・グループについて

「マスマチュアル・フィナンシャル・グループ」は、5,054億ドル(約57兆6,900億円*)を超える運用資産を有する、国際的、多角的、成長指向型の金融サービス組織です。グループの各企業は生命保険、年金、所得補償保険、長期介護保険、退職プランニング商品、信託業務、資金運用、その他金融商品・サービスを提供しています。グループの中核となる生命保険会社マサチューセッツ・ミュチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーは主要格付会社よりそれぞれトップレベルの格付けを付与されており、極めて強固な財務基盤を有する生命保険会社です。

(スタンダード&プアーズ:「AAA」、フィッチ:「AAA」、A.M.ベスト:「A++」、ムーディーズ:「Aa1」)

「マスマチュアル・フィナンシャル・グループ」は、マサチューセッツ・ミュチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーおよびその関係会社を指すマーケティング・ネームです。関係会社には、オープンハイマー・ファンズ・インク、バブソン・キャピタル・マネジメント・LLC、ベアリング・アセット・マネジメント・リミテッド、コーナーストーン・リアルエステート・アドバイザーズ・LLC、MML・インヴェスターズ・サービシーズ・インク、ザ・マスマチュアル・トラスト・カンパニー・FSB、MML・ベイ・ステート・ライフ・インシュアランス・カンパニー、C.M.・ライフ・インシュアランス・カンパニー、マスマチュアル・インターナショナル・LLC が含まれます。

マスマチュアル・フィナンシャル・グループの URL:<http://www.massmutual.com>

*2007年12月末現在、1ドル=114.15円で換算

※上記の格付けは2008年8月13日現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位:千件、億円)

区 分	2008年度第1四半期会計期間末		2007年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個 人 保 険	244	19,265	248	19,434
個 人 年 金 保 険	87	5,526	85	5,281
団 体 保 険	-	0	-	0
団 体 年 金 保 険	-	21	-	21

- (注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資(ただし、個人変額年金保険については保険料積立金)と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。
2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位:千件、億円)

区 分	2008年度第1四半期会計期間				2008年度第1四半期累計期間			
	件 数	金 額			件 数	金 額		
		新契約	転換による 純増加			新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	2	306	316	△ 10	2	306	316	△ 10
個 人 年 金 保 険	2	315	318	△ 2	2	315	318	△ 2
団 体 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-
団 体 年 金 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-

- (注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資(ただし、個人変額年金保険については基本給付金(一時払保険料相当額))です。

(2)年換算保険料

(保有契約)

(単位:億円)

区 分	2008年度 第1四半期会計期間末	2007年度末
個 人 保 険	766	764
個 人 年 金 保 険	959	958
合 計	1,726	1,722
うち医療保障・ 生前給付保障等	72	74

(新契約)

(単位:億円)

区 分	2008年度 第1四半期会計期間	2008年度 第1四半期累計期間
個 人 保 険	20	20
個 人 年 金 保 険	179	179
合 計	199	199
うち医療保障・ 生前給付保障等	0	0

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。
3. 新契約の年換算保険料において、転換契約については転換純増に係る年換算保険料を計上しています。

2. 一般勘定資産の運用状況

(1) 資産の構成

(単位: 百万円、%)

区 分	2008年度 第1四半期会計期間末		2007年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金・コ ー ル ロ ー ン	18,896	2.1	18,694	2.0
買 現 先 勘 定	-	-	-	-
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	-	-	-	-
買 入 金 銭 債 権	217,890	23.8	213,130	23.2
商 品 有 価 証 券	-	-	-	-
金 銭 の 信 託	-	-	-	-
有 価 証 券	621,437	67.9	595,839	64.9
公 社 債	385,088	42.1	379,004	41.3
株 式	3,323	0.4	3,089	0.3
外 国 証 券	225,719	24.7	206,811	22.5
公 社 債	108,656	11.9	91,119	9.9
株 式 等	117,063	12.8	115,691	12.6
そ の 他 の 証 券	7,305	0.8	6,935	0.8
貸 付 金	23,209	2.5	24,442	2.7
不 動 産	3,788	0.4	4,107	0.4
繰 延 税 金 資 産	10,084	1.1	6,142	0.7
そ の 他	20,715	2.3	57,022	6.2
貸 倒 引 当 金	△ 1,362	△ 0.1	△ 1,365	△ 0.1
合 計	914,658	100.0	918,014	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	145,573	15.9	140,389	15.3

(注)「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	2008年度第1四半期会計期間末					2007年度末				
	帳簿価額	時 価	差損益			帳簿価額	時 価	差損益		
			うち差益	うち差損				うち差益	うち差損	
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券	407,549	405,526	△ 2,023	2,270	4,294	410,283	416,477	6,194	7,650	1,456
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	324,666	324,117	△ 548	4,817	5,366	291,439	291,673	234	4,867	4,633
公 社 債	88,460	88,125	△ 335	363	698	76,870	77,452	581	946	365
株 式	2,998	3,028	29	451	421	2,998	2,753	△ 245	245	490
外 国 証 券	99,186	99,611	424	3,336	2,912	85,351	85,341	△ 9	2,545	2,555
公 社 債	86,048	87,762	1,713	3,336	1,623	73,166	74,283	1,117	2,545	1,428
株 式 等	13,138	11,849	△ 1,289	—	1,289	12,184	11,058	△ 1,126	—	1,126
その他の証券	4,913	5,155	242	502	259	4,966	4,892	△ 74	438	513
買入金銭債権	129,107	128,197	△ 910	163	1,073	121,252	121,234	△ 17	691	709
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	732,216	729,643	△ 2,572	7,087	9,660	701,723	708,151	6,428	12,518	6,090
公 社 債	385,423	382,948	△ 2,474	1,587	4,062	378,422	382,312	3,889	5,303	1,413
株 式	2,998	3,028	29	451	421	2,998	2,753	△ 245	245	490
外 国 証 券	120,081	119,952	△ 129	3,358	3,487	102,187	101,946	△ 240	2,638	2,878
公 社 債	106,943	108,102	1,159	3,358	2,198	90,002	90,888	886	2,638	1,752
株 式 等	13,138	11,849	△ 1,289	—	1,289	12,184	11,058	△ 1,126	—	1,126
その他の証券	4,913	5,155	242	502	259	4,966	4,892	△ 74	438	513
買入金銭債権	218,800	218,559	△ 240	1,187	1,428	213,148	216,247	3,099	3,893	793
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 本表には、CD(譲渡性預金)等、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるものを含んでおります。

時価のない有価証券の帳簿価額は次のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	2008年度 第1四半期会計期間末	2007年度末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	101,857	101,857
その他の有価証券	5,975	5,455
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	295	335
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	5,680	5,120
合 計	107,833	107,313

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. (要約)四半期貸借対照表

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	2008年度第1四半期 (2008年6月30日現在)		2007年度要約貸借対照表 (2008年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資産の部)				
現金及び預貯金	16,387	1.7	13,772	1.5
コーポレート債権	3,000	0.3	5,500	0.6
買入金銭債権	217,890	23.2	213,130	22.7
有価証券	645,320	68.7	617,787	65.7
(うち国債)	(132,202)	14.1	(134,280)	14.3
(うち地方債)	(1,997)	0.2	(1,999)	0.2
(うち社債)	(250,887)	26.7	(242,724)	25.8
(うち株式)	(3,323)	0.4	(3,089)	0.3
(うち外国証券)	(225,719)	24.0	(206,811)	22.0
貸付	23,209	2.5	24,442	2.6
保険約款貸付	10,955	1.2	11,358	1.2
一般貸付	12,253	1.3	13,084	1.4
有形固定資産	4,060	0.4	4,365	0.5
無形固定資産	999	0.1	1,024	0.1
再保険	425	0.0	238	0.0
その他の資産	19,017	2.0	55,503	5.9
繰延税金資産	10,084	1.1	6,142	0.7
貸倒引当金	△ 1,362	△ 0.1	△ 1,365	△ 0.1
資産の部合計	939,033	100.0	940,540	100.0
(負債の部)				
保険契約準備金	905,386	96.4	873,349	92.9
支払準備金	5,883	0.6	6,054	0.6
責任準備金	896,261	95.4	863,927	91.9
契約者配当準備金	3,241	0.3	3,367	0.4
再保険	650	0.1	718	0.1
その他の負債	14,897	1.6	41,230	4.4
退職給付引当金	1,744	0.2	1,705	0.2
役員退職慰労引当金	166	0.0	170	0.0
特別法上の準備金	2,334	0.2	2,255	0.2
価格変動準備金	2,334	0.2	2,255	0.2
負債の部合計	925,179	98.5	919,429	97.8
(純資産の部)				
資本金	21,519	2.3	21,519	2.3
資本剰余金	8,481	0.9	8,481	0.9
資本準備金	8,481	0.9	8,481	0.9
利益剰余金	△ 14,163	△ 1.5	△ 11,842	△ 1.3
利益準備金	43	0.0	43	0.0
その他の利益剰余金	△ 14,206	△ 1.5	△ 11,885	△ 1.3
退職手当積立金	49	0.0	49	0.0
配当積立金	13	0.0	13	0.0
別途積立金	300	0.0	300	0.0
繰越利益剰余金	△ 14,569	△ 1.6	△ 12,248	△ 1.3
自己株式	△ 5	△ 0.0	△ 5	△ 0.0
株主資本合計	15,830	1.7	18,152	1.9
その他有価証券評価差額金	△ 461	△ 0.0	△ 42	△ 0.0
繰延ヘッジ損益	△ 1,515	△ 0.2	3,001	0.3
評価・換算差額等合計	△ 1,976	△ 0.2	2,958	0.3
純資産の部合計	13,853	1.5	21,111	2.2
負債及び純資産の部合計	939,033	100.0	940,540	100.0

4. (要約)四半期損益計算書

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	2008年度第1四半期 〔2008年4月1日から 2008年6月30日まで〕	
	金 額	百分比
経 常 収 益	57,482	100.0
保 険 料 等 収 入	49,847	
(うち保険料)	(49,422)	
資 産 運 用 収 益	6,271	
(うち利息及び配当金等収入)	(5,144)	
(うち有価証券売却益)	(14)	
(うち金融派生商品収益)	(-)	
(うち特別勘定資産運用益)	(867)	
そ の 他 経 常 収 益	1,363	
経 常 費 用	61,355	106.7
保 険 金 等 支 払 金	19,300	
(うち保険金)	(3,396)	
(うち年金)	(3,705)	
(うち給付金)	(5,132)	
(うち解約返戻金)	(5,906)	
(うちその他返戻金)	(509)	
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	32,334	
支 払 備 金 繰 入 額	-	
責 任 準 備 金 繰 入 額	32,333	
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額	0	
資 産 運 用 費 用	5,391	
(うち支払利息)	(4)	
(うち有価証券売却損)	(14)	
(うち有価証券評価損)	(93)	
(うち金融派生商品費用)	(5,226)	
(うち特別勘定資産運用損)	(-)	
事 業 費	3,840	
そ の 他 経 常 費 用	488	
経 常 損 失	3,872	△ 6.7
特 別 利 益	500	0.9
固 定 資 産 等 処 分 益	497	
特 別 損 失	83	0.1
固 定 資 産 等 処 分 損	3	
減 損 損 失	-	
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	79	
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額	-	0.0
税 引 前 四 半 期 純 損 失	3,456	△ 6.0
法 人 税 及 び 住 民 税	5	0.0
法 人 税 等 調 整 額	△ 1,139	△ 2.0
四 半 期 純 損 失	2,321	△ 4.0

(平成 20 年度第 1 四半期末貸借対照表及び株主資本等変動計算書関係注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額は 2,431 百万円であります。

2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

前年度末現在高	3,367 百万円
当四半期契約者配当金支払額	126 百万円
利息による増加等	0 百万円
契約者配当準備金繰入額	- 百万円
当四半期末現在高	3,241 百万円

3. 担保に供されている資産の額は、有価証券 752 百万円であります。

4. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当四半期末株式数 (単位:千株)
発行済株式	
普通株式	134
合計	134
自己株式	
普通株式	0
合計	0

5. 金額の記載単位未満は、切捨てて表示しております。

(平成 20 年度第 1 四半期損益計算書関係注記)

1. 1株当たり当四半期純損失は 17,304 円 28 銭であります。

なお、算定上の基礎である当四半期純損失は 2,321 百万円、普通株式の期中平均株式数は 134 千株であります。潜在株式調整後1株当たり当四半期純利益については、1 株当たり当四半期純損失であり、また、潜在株式がないため記載しておりません。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

		2008年度 第1四半期累計期間
基礎利益	A	△ 304
キャピタル収益		2,131
金銭の信託運用益		-
売買目的有価証券運用益		-
有価証券売却益		14
金融派生商品収益		-
為替差益		245
その他キャピタル収益		1,871
キャピタル費用		5,557
金銭の信託運用損		-
売買目的有価証券運用損		-
有価証券売却損		14
有価証券評価損		93
金融派生商品費用		5,226
為替差損		-
その他キャピタル費用		222
キャピタル損益	B	△ 3,425
キャピタル損益含み基礎利益	A+B	△ 3,730
臨時収益		-
再保険収入		-
危険準備金戻入額		-
その他臨時収益		-
臨時費用		142
再保険料		-
危険準備金繰入額		142
個別貸倒引当金繰入額		-
特定海外債権引当勘定繰入額		-
貸付金償却		-
その他臨時費用		-
臨時損益	C	△ 142
経常損失	A+B+C	3,872

1. 2008年度第1四半期累計期間の「その他キャピタル収益」には、責任準備金繰入額のうち一時払年金商品に係る責任準備金の市場価格調整による減少額を計上しています。
2. 2008年度第1四半期累計期間の「その他キャピタル費用」には、責任準備金繰入額のうち外貨建保険商品に係る責任準備金の為替変動による増加額を計上しています。

6. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:百万円)

区 分	2008年度 第1四半期会計期間末		2007年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		-		-
個人変額年金保険		24,374		22,525
団体年金保険		-		-
特別勘定計		24,374		22,525

(2) 保有契約高

・個人変額保険

該当ありません。

・個人変額年金保険

(単位:千件、億円)

区 分	2008年度 第1四半期会計期間末		2007年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	1	248	1	229
合 計	1	248	1	229

〔参考資料〕

証券化商品等への投資状況

以下の項目は、金融安定化フォーラム(FSF)の報告書を踏まえ、2008年度第1四半期末の証券化商品等への投資状況について記載したものです。なお、当社はサブプライム関連商品への直接投資を行っていませんが、外部に運用委託しているファンド(当社運用関連子会社)を通じて間接的に保有しております。

1. 証券タイプ別、格付別残高(時価ベース)及び損益の状況

(単位:百万円)

証券タイプ	2008年度第1四半期末						合計	占率	含み損益	実現損益
	AAA	AA	A	BBB	BB以下	格付なし				
①特別目的事業体(SPEs)一般	-	-	-	-	-	8,047	8,047	1.8%	0	-
a) ABCP	-	-	-	-	-	8,047	8,047	1.8%	0	-
b) SIV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
②債務担保債券(CDO)	-	-	-	-	-	1,226	1,226	0.3%	▲ 461	-
a) ABS-CDO	-	-	-	-	-	319	319	0.1%	▲ 121	-
b) CLO	-	-	-	-	-	907	907	0.2%	▲ 339	-
c) CBO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
③商業用不動産担保証券(CMBS)	36,635	18,110	14,288	9,182	437	1,394	80,049	18.2%	▲ 785	-
④レバレッジド・ファイナンス及び類似のリスクの高いローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤その他	306,748	12,059	16,113	9,073	50	6,118	350,163	79.7%	▲ 2,196	-
a) 住宅ローン債権担保証券(RMBS)	279,905	9,019	4,519	4,188	50	348	298,030	67.8%	▲ 1,508	-
b) その他のABS	26,843	2,061	3,511	-	-	-	32,415	7.4%	▲ 181	-
c) Call Option付債券	-	979	6,182	2,285	-	5,769	15,216	3.5%	▲ 490	-
d) クレジット・デフォルト・スワップ(売建)	-	-	1,900	2,600	-	-	4,500	1.0%	▲ 15	-
合計	343,384	30,170	30,401	18,256	487	16,787	439,486	100.0%	▲ 3,443	-
占率	78.1%	6.9%	6.9%	4.2%	0.1%	3.8%	100.0%			
うちサブプライム関連投資	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※①特別目的事業体(SPEs)一般の a) ABCPの格付なしの8,047百万円は、全て短期格付a-1、p-1以上です。

※⑤その他のa) 住宅ローン債権担保証券の298,030百万円のうち、140,920百万円は住宅金融支援機構債券です。

※⑤その他のc) Call Option付債券の格付なしの5,769百万円は、邦銀の海外関連会社に対する優先出資証券です。

※⑤その他のd) クレジット・デフォルト・スワップ(売建)は、想定元本です。

※裏付資産は、次のとおりです。ABCPは国内の売掛債権・入居保証金等、ABS-CDOは米国、CLOは欧州、商業用不動産担保証券は国内の不動産(オフィス、商業施設、賃貸住宅等)、住宅ローン債権担保証券は国内の住宅ローン、その他のABSは国内のオートローン等貸付債権・リース債権等、クレジット・デフォルト・スワップ(売建)の参照企業は国内の企業です。

※実現損益は2008年度第1四半期の売却損益及び減損額です。

※格付は格付投資情報センター、日本格付研究所、ムーディーズ、スタンダード・アンド・プアーズの長期格付を記載しています。

複数の格付がある場合は、最も低い格付で記載しています。

2. 子会社等における証券タイプ別、格付別残高(時価ベース)及び損益の状況

子会社等の名称及び事業内容

- ・HAKONE FUND LLC 資産運用関連事業
- ・HAKONE FUND II LLC 資産運用関連事業

(単位:百万円)

証券タイプ	2008年度第1四半期末							合計	占率	含み損益	実現損益
	AAA	AA	A	BBB	BB以下	格付なし					
①特別目的事業体(SPEs)一般	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
a) ABCP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
b) SIV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
②債務担保債券(CDO)	178	475	1,308	337	55	39	2,394	7.5%	▲ 960	86	
a) ABS-CDO	-	189	1,040	241	-	39	1,511	4.7%	▲ 713	28	
b) CLO	178	102	267	95	55	-	699	2.2%	▲ 146	57	
c) CBO	-	183	-	-	-	-	183	0.6%	▲ 99	-	
③商業用不動産担保証券(CMBS)	5,666	-	-	-	-	-	5,666	17.7%	▲ 178	3	
④レバレッジド・ファイナンス及び類似のリスクの高いローン	-	-	-	693	10,131	4,440	15,265	47.7%	▲ 759	▲ 25	
⑤その他	7,342	254	159	82	126	731	8,696	27.2%	▲ 761	▲ 1,193	
a) 住宅ローン債権担保証券(RMBS)	7,342	254	159	82	126	731	8,696	27.2%	▲ 761	▲ 1,193	
b) その他のABS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
c) Call Option付債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
d) クレジット・デフォルト・スワップ(売建)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	13,186	730	1,467	1,113	10,312	5,212	32,022	100.0%	▲ 2,659	▲ 1,129	
占率	41.2%	2.3%	4.6%	3.5%	32.2%	16.3%	100.0%				
うちサブプライム関連投資	520	305	683	189	53	19	1,771	5.5%	▲ 237	▲ 330	

※⑤その他のa) 住宅ローン債権担保証券の8,696百万円のうち4,302百万円は米国政府系機関または米国政府出資機関の保証のついた債券です。

※裏付資産は、次のとおりです。ABS-CDO、CLO及びCBOは米国等の海外、商業用不動産担保証券は米国、レバレッジド・ファイナンス及び類似のリスクの高いローンは米国、住宅ローン債権担保証券は米国です。

※実現損益は2008年度第1四半期の売却損益及び減損額です。

※格付は格付投資情報センター、日本格付研究所、ムーディーズ、スタンダード・アンド・プアーズの長期格付を記載しています。

複数の格付がある場合は、最も低い格付で記載しています。

《用語説明》

ABCP (Asset Backed Commercial Paper)	: 資産担保コマーシャルペーパー
ABS (Asset Backed Security)	: 資産担保証券
ABS-CDO (ABS-Collateralized Debt Obligation)	: ABS(資産担保証券)を裏付資産として発行される債務担保証券
CBO (Collateralized Bond Obligation)	: 債券担保証券(債券を裏付資産として証券化した債務担保証券)
CDO (Collateralized Debt Obligation)	: 債務担保証券(債券やローンなどから構成される資産を裏付資産として証券化した債務担保証券)
CDS (Credit Default Swap)	: クレジット・デフォルト・スワップ(債務者の信用リスクを対象とする「プロテクション」を売買するデリバティブ取引)
CLO (Collateralized Loan Obligation)	: ローン担保証券(ローンを裏付資産として証券化した債務担保証券)
CMBS (Commercial Mortgage Backed Securities)	: 商業用不動産担保証券(商業用不動産を裏付資産として証券化した資産担保証券)
RMBS (Residential Mortgage Backed Securities)	: 住宅ローン債権担保証券(住宅ローンを裏付資産として証券化した資産担保証券)
サブプライムローン	: 過去に延滞や破産経験があり、資産や所得と比べた負債水準が高いといった事情により優遇金利(プライム)市場で融資が受けられない借り手を対象とした個人向けのローンのことで、通常のローンと比べて審査基準はゆるいが、金利は高い
Call Option付債券	: 発行体に期日前償還できる権利が与えられている債券
レバレッジド・ファイナンス	: 企業・事業の買収の際に提供される、主に被買収企業のキャッシュフローに依存したファイナンス

以上